



おめめどうのご紹介

「視覚支援をしましょうよ=omeme do」

「おめめどう」の意味

足の不自由な人には車いすや杖、目の不自由な人にはメガネ
耳の不自由な人には補聴器とそれぞれ障害を補う支援グッズを使いますが
知的障害や発達障害には、どうしても「ガンバリズム」を押し付けてしま
います。でも、支援は、障害を克服するのではなく、上手に付き合うこと
こそ本来のあり方と考えています。

おめめどうは、支援グッズをもっと気楽に暮らしに取り入れてもらおうと
ユニバーサルなデザインなグッズを開発し、人が変わっても伝わりやすい
「コミュニケーション」を支援しています。

「障害のある人に居心地の良い暮らしを応援する」をテーマに取り組む
おめめどうです。

(facebook : おめめどうから一部抜粋させていただいております)



奥平綾子氏の代表作「レイルマン」

ダダ母が、自閉症児であるダダくんと
ハラハラドキドキの旅日記。

ダダ母の自閉症を持つ息子との向き合
い方や受け止め方がとても真摯に書か
れています。

「自閉症の文化」をどう考えていくこと
が大切かを知ることができたおすすめ
の一冊です。

